

## 映画『幸福の黄色いハンカチ』 (北海道夕張市)

会誌編集専門委員会

### 概要

1977(昭和52)年に公開され、大ヒットとなった上映時間108分の映画『幸福の黄色いハンカチ』。翌年の第1回日本アカデミー賞主要6部門で最優秀賞を独占した。北海道を舞台に、模範囚として6年刑期を終え出所してきたばかりの不器用な中年男が、偶然出会った軽薄だが根は純粋な若い男女とともに、愛する妻の元へ向かうまでを描いたロード・ムービーで、愛をテーマにした物語。終着地夕張でのラストシーンは観る者に感動を与える。

ニューヨーク・ポスト紙に掲載されたピート・ハミルの原作をもとに山田洋次が書き下ろしたものである。脚本と監督は山田洋次。出演は高倉健、倍賞千恵子、桃井かおり、武田鉄矢、渥美清等。TVドラマ化もされているので、知る人はいるだろう。



写真1 DVD『幸福の黄色いハンカチ』のパッケージ

### あらすじ

東京で恋人に振られてやけになった欽也(武田鉄矢)は仕事を辞め、退職金で真っ赤なファミリアを買って北海道旅行に出る。網走駅前では東京から傷心旅行に来ていた朱美(桃井かおり)と出会う。そして、主人公の勇作(高倉健)に写真を撮ってもらった縁で、3人が欽也の車に乗ることになる。

翌日、勇作が運転していると強盗事件の検問で職務質問を受ける。殺人罪で刑務所を出たばかりで運転免許証がなく警察署に連行された勇作だが、事件を担当した渡辺係長(渥美清)に庇ってもらい注意だけで開放された。電車で行くと言う勇作に、



写真2 真っ赤なファミリア



写真3 五軒長屋の炭鉱住宅



写真4 炭鉱住宅内部

欽也と朱美が車に乗るように勧める。勇作は夕張で炭鉱夫をしていた時に起こした事件を話す。

スーパーで働いていた光枝(倍賞千恵子)を好きになり結婚し幸せな生活をしていた。妊娠した光枝は重い物を持ったことで流産してしまう。そのショックで勇作はやけ酒を飲む。そして、道で肩が当たったチンピラと喧嘩になり、殺してしまう。刑務所に面会に来た光枝に離婚するように告げる。勇作は自身の激高し易い性格を嘆いた。

勇作は出所した直後に「もし俺を待っていてくれたなら、庭の竿の先に黄色いハンカチを結んでくれ、ハンカチがないとき、俺は黙って夕張を去っていくから…」と書いたはがきを出したことを話す。それを聞いて欽也と朱美は夕張について行くことにする。

夕張に近づくと動揺した勇作が「ハンカチを確かめる勇気がない」と言い出し、欽也と朱美が車から出て家を探す。すると、欽也が指し示す先に、黄色いハンカチが何十枚も風に揺れていた。勇作と光枝が再会し家の中に入って行く。欽也と朱美は感激して抱き合いキス。黄色いハンカチが風にはためくシーンで幕が下りる。

### 夕張市

1874(明治7)年にアメリカ人地質学者ベンジャミン・スミス・ライマンらの探検隊が夕張川上流の炭鉱地質を調査後、それに同行した北海道庁の技師坂市太郎が1888(明治21)年、夕張川の支流志幌加別川上流で石炭の大露頭を発見した。

1891(明治24)年の炭鉱開始と翌年の鉄道開通以来、優良な鉄鋼コークス用原料炭を産出する夕張は炭鉱の街として栄え、1943(昭和18)年には市制が施行された。一時は人口12万を数えたが、1965(昭和40)年頃から石油が普及し始めたことで次第に閉山し、炭鉱の街としての歴史に幕を閉じた。映画の中の夫妻が炭鉱住宅で暮らしていた頃は、まだ活気があった時代である。現在、石炭博物館にその頃の歴史や生活が再現されている。

炭鉱に替わって夕張の顔となったのが観光であるが、人口が大幅に減少したことで過剰な投資を行ったことで、2007(平成19)年に財政再建団体に指定された。知名度の高い夕張メロンのほか、マウントレースイススキー場や映画祭などが有名である。残念ながら、かつて石炭を運んだ石勝線夕張支線は2019(平成31)年3月末を持って廃止となる。

映画のラストシーンのロケ現場が「幸福の黄色いハンカチ思い出ひろば」として残っている。映画公開から40年を迎え、老若男女問わず「幸福」を考え感じられる場所にと、2017(平成29)年に施設を全面リニューアルした。五軒長屋の炭鉱住宅の内部は、映画の写真や実際に使われた小道具を展示している。また、来場者が大切な人へのメッセージを記した付箋で黄色く染め上げられている空間がある。

(文 塚本敏行)

#### <参考資料>

- 1) DVD『幸福の黄色いハンカチ』1977年/2010年 松竹株式会社
- 2) 『幸福の黄色いハンカチ』映画パンフレット
- 3) 『幸福の黄色いハンカチ思い出ひろば』ホームページ (<https://yubari-hankachi.com/>)
- 4) 『夕張市』ホームページ (<https://www.city.yubari.lg.jp/index.html>)

#### <取材協力>

幸福の黄色いハンカチ思い出ひろば

#### <写真提供>

写真1、6、7、8 塚本敏行 写真2、4 高橋真弓  
写真3 飯塚理恵 写真5 佐々木勝



写真5 北海道指定天然記念物「石炭の大露頭」

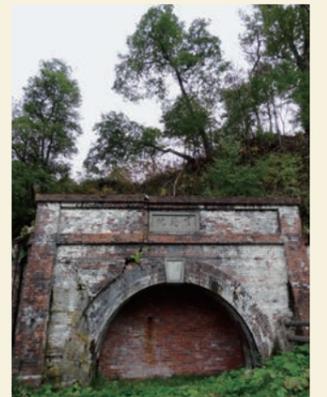


写真6 主要な天竜坑跡



写真7 夕張駅ホーム(2018年)



写真8 風にたなびく黄色いハンカチ